

第1章 千葉県の高校進学、高卒就職・離職に関する課題

○今回調査実施の背景にある、千葉県の高校進学、高卒就職・離職に関する課題の主なものは以下の通り。

1. 高校進学の段階から全般的に普通科志向、文系志向が進む。
2. 全国平均と比較して高校卒業者の就職率¹が相対的に低い。
3. 全国平均と比較して高卒就職者の3年以内離職率が相対的に高い。

○以下では、それぞれの課題について、統計等を交えて、やや詳しく実態をみていく。

1. 「高校進学の段階から全般的に普通科志向、文系志向が進む」

○千葉県公立高校（全日制）の令和5年度入学志願状況を見ると、職業に関する学科の志願倍率が0.90倍（農業に関する学科 0.83倍、工業に関する学科 0.83倍、商業に関する学科 0.98倍）に留まっているのに対して、普通科の志願倍率が1.15倍と、約3割高くなっている。

近隣都県（令和5年度）を見ると、東京都（都立普通科 1.44倍、農業に関する学科 1.17倍、工業に関する学科 0.74倍、商業に関する学科 0.96倍）、神奈川県（県立同 1.22倍、1.09倍、0.84倍、1.03倍）、埼玉県（公立同 1.17倍、0.89倍、0.87倍、0.90倍）と千葉県公立高校と同様の傾向が見られる。

○また、令和4年度の職業に関する学科に所属する県内高校生の割合は、全体（公立・私立、全日・定時制の合計）の8.9%と、全国平均（17.4%）の半分程度に止まっている。

公立高校全日製の志望倍率（令和5年度入学生） 単位：倍

	千葉県 (公立)	東京都 (都立)	神奈川県 (県立)	埼玉県 (公立)
普通科	1.15	1.44	1.22	1.17
職業に関する 学科	全体 0.90			
	農業 0.83	農業 1.17	農業 1.09	農業 0.89
	工業 0.83	工業 0.74	工業 0.84	工業 0.87
	商業 0.98	商業 0.96	商業 1.03	商業 0.90

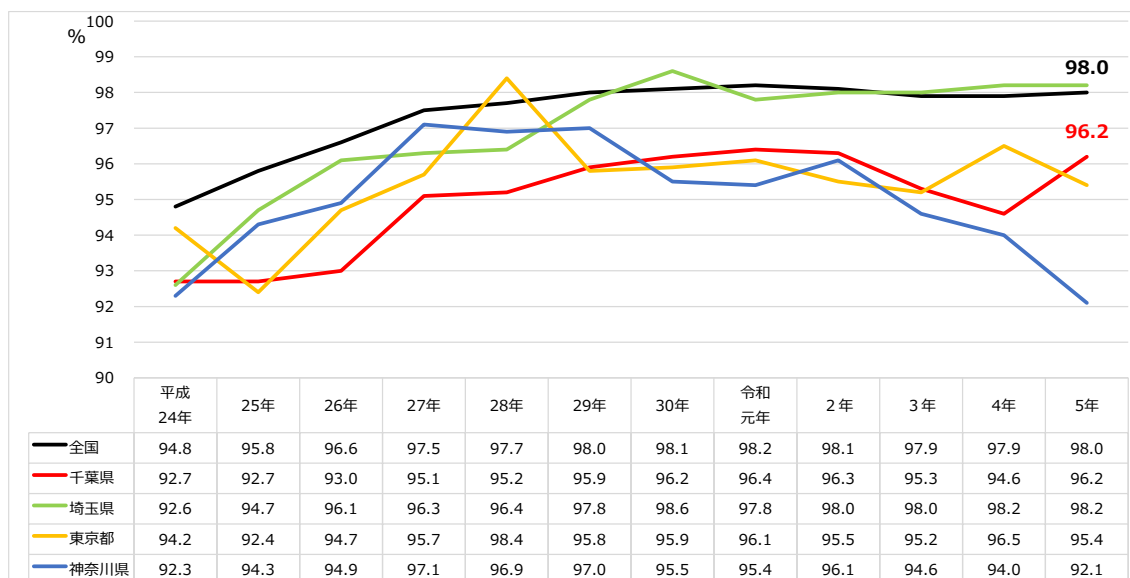
※千葉県公立高等学校における職業に関する学科は農業、工業、商業のほか、水産、家庭、看護、福祉、情報である。

¹ 就職希望者に占める就職者の割合。

2. 「全国平均と比較して高校卒業者の就職率が相対的に低い」

○千葉県の高卒就職希望者の就職率（令和5年）を見ると、96.2%と1都3県平均（95.5%）を幾分上回っているものの、全国平均（98.0%）をやや下回っている。

図表 1 全国および1都3県の高校卒業者就職率



出所：「学校基本調査」（文部科学省）よりちばぎん総合研究所が作成

3. 「全国平均と比較して高卒就職者の3年以内離職率が相対的に高い」

○高卒就職者の3年以内離職率²を見ると、令和2年卒業生の場合、全国平均が37.0%に対して千葉県が41.2%と、千葉県が全国平均を+4.2%ポイント上回っている。

² 離職した都道府県で計上されるため、必ずしも千葉県で採用された者の離職を意味するものではないことには注意を要する。